

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成 21年 7 月 31 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市東山区新橋通大和大路東入三丁目 林下町400番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者 記名押印又は署名) 宗教法人 知恩院 代表社員 坪井 俊映 電話 075-351-2111

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	総本山知恩院 新和順会館・参道整備計画		
特定建築物の所在地	京都市東山区新橋通大和大路東入林下町400番2の一部、400番14、400番15		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	21年 8 月 21 日	
	工事完了予定年月日	22年 1 月 31 日	
構造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 3 階 地下 2 階
敷地面積	3,585.0 0 平方メートル	高 さ	14.99 メートル
建築面積	1,623.45 平方メートル	床 面 積	6,746.76 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等	6,746.76 平方メートル	
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
	工 場 等		
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☐ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 硬質ウレタン吹付フォームにより屋根・壁全戸を断熱している。 軒裏となる床も同様		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 窓すべてに断熱複層ガラスを採用(南面はLowE) 深い軒により3階レベルでの壁面への日射を抑えている。		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) 開放の階段室による気圧差を利用した自然通風計画		



☒ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) 井水を室外機に噴霧することによる、蒸発冷却を利用した機器効率向上	
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 主として漆喰や石材等の自然素材を用いる。	
☒ 緑化	(概 要) 敷地面積の20%以上を緑化。 近郊植生に近い在来種を中心とした植栽計画とする。	
☐ 雨水利用	(概 要)	
☒ オゾン層保護	(概 要) 空調用冷媒に、R410A(オゾン層破壊係数0)を採用	
☐ 長寿命化	(概 要)	
☒ その他	(概 要) 井水を水景・外部灌水・便所洗浄水に利用し、上水使用量を削減	
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		
連 絡 先	担 当 部 署	
	担 当 者 氏 名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。